

コロンビア経済情勢（3月分）

1 概要

【ポイント】

- DANE は 2018 年のコロンビアの経済成長率を 2.7%と発表。
- 国会経済委員会は第一審議で国家開発計画を承認。
- 21～30 日、商工観光省、ProColombia、Invest Pacific、ProBarranquilla から成る経済ミッションが日本及び中国を訪問。

2 本文

主な出来事

<国内情勢>

（1）2018 年の経済成長率（1 日、当地紙報道）

国家統計庁（DANE）は、2018 年のコロンビアの経済成長率が 2.7%となり、前年比+1.3%増となった。経済成長がみられた部門はそれぞれ、公共及び防衛+4.1%、貿易+3.1%、金融+3.1%、農業+2%、工業+2%、電力+2.7%、建設+0.3%であった。唯一マイナス成長がみられた鉱業部門は▲0.8%であった。

（2）経済見通し（9 日、当地紙報道）

IMF は、本年のコロンビアの経済成長率の予想を 3.3%から 3.5%に上方修正した。IMF は、今次上方修正の要因に、効果的な金融政策による内需の拡大、市場の信頼回復及び投資の増加を挙げている。また、2020 年のコロンビアの経済成長率の予想を 3.6%とした。さらに、2024 年以降はベネズエラ避難民による GDP 寄与率が 0.1%となり得る旨述べた。

（3）国家開発計画の審議（20 日、当地紙報道）

22 日、国会経済委員会は第一審議で国家開発計画を承認した。同計画に係る審議は今後、上下院において行われる。同計画におけるドゥケ政権の主要目標には、160 万人の雇用創出、経済成長目標率 5.1%、80 万人の貧困層脱出などが挙げられている。

（4）コロンビア第 4 世代道路網プロジェクト（7 日、当地紙報道）

ラミレス副大統領は、コロンビア第 4 世代道路網プロジェクト（4G）に関し、今後数ヶ月以内に 4G 全体の 84%の建設に着手する旨発表した。

（5）鉄道網プロジェクト（6 日、当地紙報道）

運輸省は、2022 年までに完工予定の 1,077 キロメートルの輸送用鉄道網の敷設プロジェクトに関し、同プロジェクトの幾つかは既に稼働されている旨発表した。同プロジェクトによって、最大 50%の輸送費の削減及び排出ガスの削減が期待されている。

（6）建設部門に対する FDI 増（15 日、当地紙報道）

中央銀行が公表した 2018 年の海外直接投資（FDI）に関する統計によると、同年の FDI 額は 110 億ドルとなり前年比▲20%となった。他方、建設部門に対する FDI 額は約 7 億ドルに上り、前年比 138%増と飛躍的に増加した。

(7) 経済ミッションの日本及び中国訪問 (14日, 当地紙報道)

21~30日, 商工観光省, コロンビア投資観光促進機構 (ProColombia), 太平洋投資機構 (Invest Pacific), バランキージャ投資観光促進機構 (ProBarranquilla) から成る経済ミッションは, 観光促進, ビジネス機会及び投資の拡大を模索するため, 日本及び中国を訪問し, コロンビアが有する競争優位性を紹介する。サントロ ProColombia 総裁は「今次アジア訪問では, 農業及びインフラ分野のプロジェクトに関心を有する企業, また, 貿易及び投資分野における協力に関心を有する機関と会合を行う。さらに, 再生可能エネルギー, 「オレンジ経済」及び電子商取引に携わる企業と会合を行う。今次訪問では, 技術移転, グッドプラクティス及び雇用創出を伴った新しい投資機会の多大な可能性を見いだしている。」旨述べた。ミッションは, まず東京を訪問し, 世界経済フォーラム・日本事務所と会合を行う。同会合の目的は, 世界経済フォーラム第四次産業革命 (C4IR) 日本センターの視察及び C4IR 日本センターと新たに設立される C4IR メデジンセンター間の協力可能性の模索である。また, 米州開発銀行 (IDB) アジア事務所と会合を行い, コロンビアのアジア市場進出に係る支援プランの見直し及び 2020 年にコロンビアのバランキージャ市で開催予定の IDB 総会の調整を行う。

<対外経済関係>

(1) 対日関連 (22日, 当地紙報道)

江頭・コロンビアトヨタ自動車 (株) 社長は, 本年の販売目標台数を 2,000 台に据えることを発表した。

(2) 対日関連 (29日, 当地紙報道)

ソフトバンクグループは, ラテンアメリカ市場に特化したテクノロジーファンドの設立を発表した。ファンドの規模は 50 億ドル, ラテンアメリカ地域への投資家の誘致を支援目的として設立された。

(3) 対 OECD 関連 (13日, 当地紙報道)

OECD は, コロンビアの OECD 正式加盟が 5 月中に予定されている旨の書簡を政府に送付した。正式加盟の手続には 5 月 23 日に開催予定の OECD 閣僚理事会前にコロンビア国会において正式承認がなされる必要がある。

(4) 対中国関連 (12日, 当地紙報道)

11日, バルディビエソ商工観光次官は, コロンビア農産品の市場拡大, 貿易及び投資の活性化のため, 中国訪問を行った。コロンビアは, ハス種アボカド, フルーツ, 牛肉及び豚肉といった農産品の市場拡大を模索している。また, 「バ」次官は Wang Ling 中国検疫検疫局動植物輸入検疫担当官と会合を行った。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

1月の実質小売売上高指数は前年同月比3%であった。

(イ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

1月の消費者信頼感指数 (ICC) は、▲2.8%と前月 (▲8.3%) を5.5ポイント上回り、前年同月▲5.4%を2.6ポイント上回った。

(2) 産業動向

(ア) 石油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

2月の石油生産量は日量89.3万バレルであり、前年同月比8.4%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による2月のコーヒー生産量は111万袋 (1袋=60kg) となり、前年同月比▲9.4%となった。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

2月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.29ドル (前月は同1.29ドル、前年同月は1.42ドル) であった。

(ウ) エネルギー需要

2月のコロンビアのエネルギー需要は5,509GWh、前年同月比5.2%であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

2月の消費者物価上昇率は0.57%、生産者物価上昇率は0.94%であった。

(イ) 雇用

2月の全国平均失業率は11.8%と、前年10.8%より1ポイント悪化した。また、主要13都市の平均失業率は12.4%と、前年同月の11.9%と0.5ポイント悪化した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

2月の貿易収支 (FOB) は、10.26億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では、前年同月比▲7.8%の30.64億ドル、輸入 (CIF) 全体では、前年同月比10.4%の43.02億ドルとなった。

3 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	2018/1	2018/11	2018/12	2019/1
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	1.0	4.7	-0.8	N/A
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	3.1	4.8	0.6	N/A
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	6.2	10.8	7.0	3.0
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	168.1	209.1	189.2	147.9
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	18/2	18/12	19/1	19/2
(ア) 全国平均	10.8	9.7	12.8	11.8
(イ) 主要13都市平均	11.9	10.7	13.7	12.4
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	18/2	18/12	19/1	19/2
(ア) 前月比	0.71	0.3	0.6	0.57
(イ) 前年同月比	3.37	3.2	3.15	1.18
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	18/2	18/12	19/1	19/2
	4.50	4.25	4.25	4.25
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	18/2	18/12	19/1	19/2
(ア) 月初	2,835.05	3,235.27	3,249.75	3,115.75
(イ) 月末	2,855.93	3,249.75	3,163.46	3,072.01
(ウ) 最高値	2,980.70	3,289.69	3,250.01	3,155.27
(エ) 最安値	2,806.67	3,153.29	3,120.56	3,072.01
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	18/2	18/12	19/1	19/2
(ア) 月初	1,580.97	1,405.61	1,332.80	1,462.03
(イ) 月末	1,478.33	1,325.93	1,447.01	1,513.24
(ウ) 最高値	1,580.97	1,408.41	1,449.65	1,519.95
(エ) 最安値	1,478.33	1,301.60	1,332.80	1,462.03
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	18/1	18/11	18/12	19/1
(ア) 輸出額 (FOB)	3,192.3	3,348.9	3,400.9	3,064.1
(イ) 同 年内累計	3,192.3	36,465.9	41,831.4	3,064.1
(ウ) 輸入額 (CIF)	3,895.9	4,475.7	4,182.9	4,302.2
(エ) 同 年内累計	3,895.9	52,100.8	56,283.7	4,302.2
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	18/1	18/12	19/1	19/2
	471.0	607.5	501.7	495.3
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	18/2	18/12	19/1	19/2
注：ポゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	9,042	NA	9,499	9,539
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	18/2	18/12	19/1	19/2
(ア) 単月	18,350	33,112	15,965	18,486
(イ) 年内累計	64,345	320,211	15,965	34,451